



2021年8月30日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社
イオントップバリュ株式会社

新型トレーの採用で、使い捨てプラスチック使用量削減 「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」を販売

イオン北海道株式会社は、北海道の「イオン」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」など計121店舗、並びにネットスーパー「ネットで楽宅便」で、持続可能な漁業で獲られた天然の水産物であることを示すグローバル認証のMSC認証を取得した「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」を8月25日（水）より順次販売しています。



本商品は世界で初めてMSC認証取得した「からふとししゃも」を使い、2017年に発売しました。科学的に管理された漁法により持続可能な漁業だけでなく、丸々と大きく脂ののった魚体の漁獲にもつながり、「食べ応えがある」と好評いただいていたが、MSC認証制度に基づいた資源保護を目的に2019年から禁漁期間に入ったことにより取り扱いを一時休止していました。

このたび、漁獲解禁による商品化にあわせて、おいしさはそのままに「イオン プラスチック利用方針」に沿った環境配慮や資源の有効活用にも新たに取り組めます。

《「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」の特長》

➤ 新型トレー採用で「ストロー」の使用を無くし“プラスチック使用量削減”

プラスチックごみ削減の取り組みとして、ストローを使用しなくても商品の見栄えの良さを維持できるトレーを新たに採用します。

また、子持ちからふとししゃも（8尾）に使用しているトレーには、再生原料を使用することで、年間約150万本のプラスチックストローとあわせて、約25tのCO2削減につなげます。



➤ 子持ちは卵の割合15%超えの魚体を厳選、栄養価に着目し、卵なしも新たに商品化

子持ちからふとししゃもは、食べたときのプチプチ感が十分に味わえるよう卵の割合が15%超の魚体を厳選して使用しています。

卵なしはカルシウムが多く、ふっくらした身の食感と噛むたびに、あふれる脂のおいしさに着目し、新たに商品化します。



今後もイオンは、限りある資源や環境に配慮した商品の企画・販売を通じて、日本の食文化を未来へつなげてまいります。

【販売概要】

発 売 日：2021年8月25日（水）より順次

販 売 店 舗：・北海道の「イオン」「イオンスーパーセンター」「マックスバリュ」
「フードセンター」「ザ・ビッグ」計121店舗※¹
・ネットスーパー「ネットで楽宅便」

<https://ec.aeon-hokkaido.jp/rakutaku/shop.aspx?tcd=6701>

原料原産地：アイスランド

加 工 地：鹿児島県

品 名：「トップバリュ 環境にやさしいMSC認証 からふとししゃも」

①子持ちからふとししゃも（8尾）：本体価格298円（税込321.84円）※^{2、3}

②子持ちからふとししゃも（5尾）：本体価格198円（税込213.84円）※²

*子なしからふとししゃも（6尾）は、本体価格198円（税込213.84円）※²になります。

※¹：全国では「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」等、約1,200店舗での取り扱いとなります（一部店舗を除く）。

※²：軽減税率（8%）対象商品です。単品での購入の場合、小数点以下が切り捨てになります。

※³：北海道の「ザ・ビッグ」では、「子持ちからふとししゃも（8尾）」のみの取り扱いとなります。

【新型トレーについて】

【従来】ストローあり



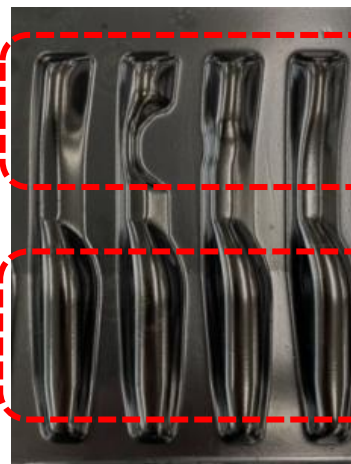
【新型】ストローなし



【従来】トレイ



【新型】トレイ



① 上部の仕切りでししゃもの頭を引っ掛け、縦ずれ防止

② 下部の仕切りで魚を挟み込み、横ずれ防止

ご参考

■MSC認証・ASC認証取得魚種について

イオン北海道は、「イオン持続可能な調達方針」に基づき、グローバル認証商品を品揃えで展開しています。（時期や店舗によって、取り扱い魚種・品目は異なります。）

2021年8月27日時点

【MSC認証 12魚種22品目】

スケソウダラ	ホタテ貝	紅鮭	真タラ	北国赤エビ
マス	白鮭	からふとししゃも	ランプフィッシュ	赤魚
さば	縞ホッケ			

※MSC (Marine Stewardship Council : 海洋管理協議会) は、減少傾向にある世界の水産資源の回復を目指し、1997年に設立された国際的な非営利団体 (NPO) です。認証制度と「海のエコラベル」を通じて、持続可能な漁業の普及に向けた取り組みを行っています。

【ASC認証 5魚種7品目】

アトランティック サーモン	バナメイエビ	パンガシウス	銀鮭	ムール貝
------------------	--------	--------	----	------

※ASC (Aquaculture Stewardship Council : 水産養殖管理協議会) は、環境に大きな負担をかけず、地域社会や人権にも配慮している「責任ある養殖水産物」の普及を通じ、養殖産業を持続可能なものに変革することを目的とした「ASC 認証制度」を管理している団体です。WWF (世界自然保護基金) と IDH (オランダの持続可能な貿易を推進する団体) の支援のもと、2010年に設立されました。

■循環型社会の実現に向けたイオンのプラスチック利用方針

「イオン プラスチック利用方針」

イオンは、脱炭素社会の実現に向けて、持続可能なプラスチック利用に取り組みます。店舗・商品・サービスを通じて、全てのステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素型かつ資源循環型の新たなライフスタイルの定着を進めてまいります。

1. 事業活動における資源の無駄使いや使い捨て型の利用を見直し、使い捨てプラスチックゼロを目指します。
2. 必要なプラスチックは化石由来から環境・社会へ配慮した素材へ転換します。
3. 店舗を拠点に使用済プラスチックの回収・再利用・再生する資源循環モデルを構築し、お客さまとともに持続可能な資源利用に取り組みます。

<目標> 2050年CO2排出量ゼロの持続可能なプラスチック利用を目指し、

- ◆ 2030年までに、使い捨てプラスチック使用料を2018年比で半減します。
- ◆ 2030年までに、全てのPB商品で環境・社会に配慮した素材を使用します。
- ◆ 2030年までに、PB商品のPETボトルを100%再生又は植物由来素材へ転換します。